

⇒ 思いやりがあって互いを認め合え、たくましくしなやかな子どもが育つ

スクラム・スクール・プランで進める途切れのない教育

保育園・幼稚園・こども園		小学校	中学校	高等学校
可能性に挑戦するために必要となる力の育成	多様性を認め合い、互いを思いやる心の育成＝人権の尊重			
	「遊び込む」子どもの育成 自発的な遊び・体験の重視 ※民間保育園との連携 ※歳児研修		学力の定着 「探究的な学び・協働的な学び」の深化＝「主体的・対話的で深い学び」への授業改善 ◎授業改善アドバイザーの招聘(スクラムゼミナール)、学力向上コンサルタント等の配置 ※授業改善推進委員会の研修と実践 ◎全国学力学習状況調査を活用した学力の分析、標準学力調査・総合質問紙調査(小2～5、中1～2)の活用 ◎ICTの効果的な活用 ※ICT支援員の充実、教職員のICT活用研修	
	体力の向上 園＝運動遊び・体力づくり 小・中＝体育授業、業間運動、部活動、スポ少、民間クラブなど 健康問題への対応・食育の指導充実 ※部活動地域移行の検討			
	心の育ち 読み聞かせ・読書の推進「子どもたちが本と親しむまち御前崎」づくり＝子ども読書活動推進計画の具現化・園の読書環境の整備 ◎学校図書館の整備・充実(＝学校図書館司書の配置)・保護者への啓発 ※市立図書館アスナル、読み聞かせボランティアとの連携			文化芸術の振興 文化財の保存活用
	市の特色を活かした愛郷心の育成 ◎青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充 ◎エネルギー教育の推進、海洋体験活動の実施 ※中部電力・マリンスポーツCとの連携 B&G財団の支援			
基盤整備	個を大切にできる教育 ＝特別な配慮を必要とする園児・児童生徒への対応 ◎校内研修の促進、スクールソーシャルワーカー・学習支援員の配置、教育相談・巡回相談、療育教室不登校児童生徒への支援：しおかぜ先生、適応指導教室「サンルーム」			
	教職員の心身の健康の保持増進 ◎働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実		学校教育施設の整備 ◎設備更新 園学校の再編についての検討 (関係機関及びこども未来課との協議)	
	円滑な園小接続 ◎就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用 ※こども未来課との連携		家庭教育支援の充実 ＝親としての意識の向上 ◎家庭教育支援員の活動促進(もぐもぐ食堂、遊び塾) 教育相談、PTAとの連携	
家庭・地域の教育力の向上	園・学校、地域、家庭との連携 ◎スクラム・スクール運営協議会(＝コミュニティスクール(CS)ディレクターの配置) ※市全体での取組+学校単位でのコミュニティスクール活動 子どもの生活習慣の安定 「早寝早起き朝ご飯」「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」 「市青少年健全育成会議」・「スクラム御前崎の集い」 との連携 スクラムグッドマナー運動 ◎学校支援地域本部(＝地域支援コーディネーターの配置) 学校支援ボランティアの仲介・交流集会の開催、キャリア教育支援、シニアスクールの開催 ◎命を大切にできる教育 ・防災、防犯、交通安全等の講座・教室 ・自ら危険を予測し回避できる力の養成 ◎各地区センターの活動・地域行事への参加 ・地区体育行事、地区センターまつり、祭典など			

⇒ 生涯にわたってともに学び続け、互いに高め合う市民が育つ

社会教育委員の活動

地域ぐるみで取り組む青少年健全育成

○家庭の教育力向上

- ・家庭教育支援員
「だれでも食堂『もぐもぐ』」の支援
「あそび塾」の実施
- ・家庭教育学級の活動支援
- ・就学準備冊子の活用(学校教育課)

○青少年健全育成

- ・市青少年健全育成会議・地区推進委員会
- ・青少年補導員・サポート隊・こども 110 番の家
- ・「スクラム御前崎の集い」
※端末や電子メディアとの主体的自立的な関わり
- ・「御前崎市はたちの集い」

○青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充

※学校・学年を超えた集団の自然体験学習

○スクラム・グッド・マナーの推進

スクラム・スクール運営協議会

園・学校、地域、家庭、産業界、各団体、行政の連携
子どもの生活習慣の安定 「端末や電子メディア
との主体的自立的な関わり」「早寝早起き朝ご飯」
スクラム・グッド・マナー運動

学校支援地域本部

シニアスクールの開催＝生涯学習

学校教育

スクラム・スクール・プランの推進

笑顔でつながる学びの輪の醸成

- 「御前崎学びの航海図」「学びのパスポート」を活用した
主体的かつ継続的に学ぶ機会の提供
- 市直営・各地区センター等における生涯学習講座の充実
- 社会教育学級の活動支援

心身ともに健康な市民を目指したスポーツの振興

- 誰でも気軽にスポーツができる機会の提供
・各大会教室の開催(スポーツ推進委員、スポーツ協会との連携) マリンパークマラソン、駅伝、綱引き、ソフトバレーボール、ファミリーバトミントン、デカスポテニス
- ・市町対抗駅伝練習会を通したランニング人口の拡大
- マリンスポーツの振興
郷土の特色を活かした海洋スポーツの振興と普及
小学生の海洋体験活動、マリンスポーツフェスタ(マリンスポーツクラブとの連携)、ウインドサーフィン体験教室等

文化・芸術の継承と振興

- 文化・芸術に触れる機会の提供
・振興公社事業への協力
- 文化・芸術を楽しむ活動
・市文化祭の開催(文化協会との連携)
・「文芸おまえざき」の発行

郷土の誇りである文化財の保存と活用

- 文化財保護審議会
- ウミガメ及びその産卵地の保護活動
- 文化財の保存 「比木賀茂神社社叢」「白羽の風蝕礫産地」
「旧妙音庵薬師堂」の保存整備、文化財説明看板設置
- 「文化財年報」の作成
- 文化財講座の開催、埋蔵文化財出張授業等の実施
- 御前崎灯台 150 周年記念

市立図書館アスパル

各地区センター

市スポーツ協会

市文化協会

振興公社

市民会館

市民プール

B&G 海洋センター

御前崎運動場

浜岡総合運動場

※文化施設の整備・改修
※施設使用料 R6 改正

市民への
積極的な情報発信

令和6年度 教育計画 案

市総合計画	令和5年度 重点取組	【参考】令和5年度事業	振り返り	令和6年度重点取組(案)	事業(案)
5-1-1 スクラムによる 市全体の教育 力の向上 5-1-2 人としての根を 養うための、市 の特色を生かし た教育の推進	1 生活習慣(学習習慣)の定着 子どもたちが安定した生活習慣を身に付けるため、「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」について、スクラム・スクール運営協議会を中心に青少年健全育成会議等を通じて取り組み、子どもたちやPTAによって具体的な活動を進めます。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して奨励します。	・市スクラム・スクール運営協議会 ・各学校スクラム・スクール運営協議会 ・「スクラム御前崎の集い」の開催 ・市青少年健全育成会議・地区推進委員会の開催 ・家庭教育支援の推進	市スクラム・スクール運営協議会を2回開催し、子どもたちの生活習慣の課題として「早寝早起き朝ごはん」などの基本的生活習慣やそのための「自己管理能力の育成」について現状と課題を共有した。市青少年健全育成会議でも掲げる目標を同じくし、「早寝早起き朝ごはん」「ゲーム障害、ネット依存」について、各地域や家庭へ意識啓発を行った。今年度のスクラム御前崎の集いでは、子どもたちを交えてワークショップを初開催し、子どもたちの考えを感じる試みを行った。結果、「早起き」「朝ごはん」ができる児童生徒の割合は、全国平均より高い状況である。	1 生活習慣（学習習慣）の定着 子どもたちが安定した生活習慣を身に付けるため、「端末や電子メディアとの主体的自律的な関わり」について、スクラム・スクール運営協議会を中心に青少年健全育成会議等を通じて取り組み、子どもたちやPTAによって具体的な活動を進めます。「早寝早起き朝ご飯」についても継続して奨励します。	・市スクラム・スクール運営協議会 ・各学校スクラム・スクール運営協議会 ・「スクラム御前崎の集い」の開催 ・市青少年健全育成会議・地区推進委員会の開催 ・家庭教育支援の推進
5-1-2 人としての根を 養うための、市 の特色を生かし た教育の推進	2 市の特色を活かした教育や体験による愛郷心の育成 子どもたちの愛郷心を育むため、青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充を図るとともに、企業や関係団体と協力した市独自のカリキュラムによるエネルギー教育や海洋教室による自然とのふれあいを推進します。	・青少年体験事業「御前崎クエスト」 ・エネルギー教育の推進 ・地域教材(社会科副読本)R4改訂	「御前崎クエスト」では、プログラムを1つ新設した。キッズからユースまで、クエスト内での学びのサイクルができている。プログラムでは、自然体験、地域資源を生かした活動を通じ、地域愛の醸成ができた。 各小中学校では、理科や社会科の授業等を行う際に、各発電のしくみや社会とエネルギーの関係などについて、中部電力職員をゲストティーチャーに迎え、出前講座を実施した。 「マリンスポーツフェスタ」は、数年ぶりに制限が無い中で牧之原市と共催で事業を実施し、過去最高の586人が来場してくれた。 社会科副読本は、4年に1回の見直しで令和4年度実施につき、今回評価はない。次回は令和8年度に予定している。	2 市の特色を活かした教育や体験による愛郷心の育成 子どもたちの愛郷心を育むため、青少年体験事業「御前崎クエスト」の拡充を図るとともに、企業や関係団体と協力した市独自のカリキュラムによるエネルギー教育や海洋教室による自然とのふれあいを推進します。	・青少年体験事業「御前崎クエスト」 ・エネルギー教育の推進 ・地域教材(社会科副読本)の活用
5-1-2 人としての根を 養うための、市 の特色を生かし た教育の推進 5-3-2 市民の豊かな 心を育み、暮ら しに寄り添う図 書館づくり	3 読書・読み聞かせの推進 子どもたちの感性を磨き、言葉の力を育み、想像力や思考力を豊かにするため、園における読書環境整備、学校図書館の充実、読み聞かせボランティアの活動推進に取り組み、市立図書館が中心となってその連携・協働を進め、「子どもたちが本と親しむまち」を目指します。	・学校における読書活動の推進 ・市立図書館と学校図書館との連携 ・園の読書環境の整備 ・市立図書館の充実した資料収集 ・読み聞かせなどのボランティアとの協働 ・子どものための読書環境の整備	「第2次御前崎市子ども読書活動推進計画」に沿って読み聞かせや巡回貸出などの取組を行い、子どもの成長に合わせた読書活動の支援を行うことができた。来年度以降も園や学校、地域との連携を深め、読書環境の整備を進めていく。園・小中学校では、それぞれの発達や興味に合わせた読書環境の整備を行った。小中学校では4人の図書館司書が図書担当と協力して読書活動の推進を行った。	3 読書・読み聞かせの推進 子どもたちの感性を磨き、言葉の力を育み、想像力や思考力を豊かにするため、園における読書環境整備、学校図書館の充実、読み聞かせボランティアの活動推進に取り組み、市立図書館が中心となって連携・協働を進め、「子どもたちが本と親しむまち」を目指します。	・学校における読書活動の推進 ・市立図書館と学校図書館との連携 ・園の読書環境の整備 ・市立図書館の充実した資料収集 ・読み聞かせなどのボランティアとの協働 ・子どものための読書環境の整備
5-2-1 生きていく力の 基礎の育成	4 乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続 人格形成の基礎を培うとともに学びに向かう力を身につけるため、主体的な遊びを大切にするとともに、家庭・地域と協力して個に応じた丁寧で温かな保育に取り組みます。また、民間保育園等との連携をさらに深め、市全体の保育力・教育力の向上に努めます。一方、園で培った力が滑らかに小学校教育に接続できるよう、スクラム研究会等を通して園・小学校との連携を緊密にします。	・スクラム研究会 ・自発的な遊びや体験を充実させる環境作り ・教諭・保育士対象各種研修会	アプローチ・スタートブックを活用し、各小学校の入学説明会で説明し、園から就学に向けての支援を丁寧に行った。幼児研、実技研、支援員研それぞれに講師を招聘し、立場に応じた各研修を実施したことで保育実践に役立った。 また、上智大学の奈須正裕教授を招聘してのスクラム研修会を通して、市の乳幼児教育が目指していることを小中学校とも共有し、途切れない教育の実現に繋がっている。	4 乳幼児の保育・教育の充実と円滑な園小接続 人格形成の基礎を培うとともに学びに向かう力を身につけるため、主体的な遊びを大切にするとともに、家庭・地域と協力して個に応じた丁寧で温かな保育に取り組みます。また、民間保育園等との連携をさらに深め、市全体の保育力・教育力の向上に努めます。一方、園で培った力が滑らかに小学校教育に接続できるよう、スクラム研究会等を通して園・小学校との連携を緊密にします。	・スクラム研究会 ・主体的な遊びや体験を充実させる環境作り ・教諭・保育士対象各種研修会の実施
	5 家庭教育支援の充実 健やかな成長のもととなる家庭教育を支えるため、教育相談のほか、PTAや家庭教育支援員、こども未来課等との連携、就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用などによって、保護者が親の役割について考えるとともに、子どもの成長を喜ぶ気持ちを深め、豊かな親心を育むことに取り組みます。また、市内家庭教育団体や助産院と連携し、多様な家庭教育支援の場を検討します。	・アプローチ・スタートアップブックの活用 ・家庭教育支援の推進 ・家庭教育支援員の配置 ・家庭教育学級への支援 ・療育指導員による療育の推進と充実	あそび塾、だれでも食堂もぐもぐ、家庭教育学級に加え、おはな助産院とhappymomに委託し、家庭教育支援事業を展開した。新たな場を提供することで、新しい参加者もあった。今後もこども未来課など関係課と連携して取り組む。 また、市内各園の保護者を対象に浜松学院大学今井昌彦教授の講演を聴く機会を設け、「ゲーム障害・ネット依存」の問題について幼少期における家庭教育支援の充実を図った。	5 家庭教育支援の充実 健やかな成長のもととなる家庭教育を支えるため、教育相談のほか、PTAや家庭教育支援員、こども未来課等との連携、就学準備冊子「アプローチ・スタートアップブック」の活用などによって、保護者が親の役割について考えるとともに、子どもの成長を喜ぶ気持ちを深め、豊かな親心を育むことに取り組みます。また、市内家庭教育団体や助産院と連携し、多様な家庭教育支援の場を検討します。	・アプローチ・スタートアップブックの活用 ・家庭教育支援の推進 ・家庭教育支援員の配置 ・家庭教育学級への支援 ・療育指導員による療育の推進と充実

令和6年度 教育計画 案

市総合計画	令和5年度 重点取組	【参考】令和5年度事業	振り返り	令和6年度重点取組(案)	事業(案)
5-2-2 変化の激しい今後の社会を生き抜くための資質・能力の育成	6 互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育への取組 児童生徒が人権感覚を健全に育み、安心して園・学校生活を送るため、多様性を認め合い、互いを思いやる心を育てます。そして、自分の大切さとともに他の人の大切さが認められる環境づくりを推進するとともに、不登校・いじめ等の未然防止に向けた組織的なきめ細かな支援に取り組みます。	・各校での指導 ・しおかぜ先生の配置 ・適応指導教室「サンルーム」 ・いじめ問題対策連絡協議会	学校に足の向かない児童生徒が、校内外の適応指導教室での生活で、自主的に学習に取り組んだり、対人関係を築いたりすることができている。 また、いじめ問題対策連絡協議会では、各校のいじめの実情や対応について情報共有することを通して、関係機関との連携を強化した。	6 互いの人権を尊重し、思いやりを大切にする教育への取組 児童生徒が人権感覚を健全に育み、安心して園・学校生活を送るため、多様性を認め合い、互いを思いやる心を育てます。そして、自分の大切さとともに他の人の大切さが認められる環境づくりを推進するとともに、不登校・いじめ等の未然防止に向けた組織的なきめ細かな支援に取り組みます。	・各校での指導 ・しおかぜ先生の配置 ・適応指導教室「サンルーム」 ・いじめ問題対策連絡協議会
5-2-2 変化の激しい今後の社会を生き抜くための資質・能力の育成	7 探究的な学び・協働的な学びの深化 汎用的な基礎学力の定着と得意分野の伸長を図り、「主体的・対話的で深い学び」にさらに近づくため、授業改善アドバイザーや学力向上コンサルタントを通じた授業改善、全国及び標準学力調査等の結果をもとにしたきめ細かな指導を進め、新学習指導要領の趣旨に沿った「子どもが学びを実感する授業」を展開します。	・市独自の学力調査の実施 ・スクラムゼミナール ・教職員対象各種研修会 ・外国語指導助手(ALT)及び英語活動指導員の配置 ・学習支援員等の配置	スクラムゼミナールでは、上智大学奈須正裕教授を招聘し、市内すべての小中学校で研修を行うことで、教師主導で行われていた授業を見直し、個別最適な学びへと授業観をシフトする機会となった。 また、授業改善推進委員会やICT推進委員会では、市授業改善テーマの実現に向け、ICTの効果的な活用を含めた研修を進めた。	7 探究的な学び・協働的な学びの深化 汎用的な基礎学力の定着と得意分野の伸長を図り、「主体的・対話的で深い学び」にさらに近づくため、授業改善アドバイザーや学力向上コンサルタントを通じた授業改善、全国及び標準学力調査等の結果をもとにしたきめ細かな指導を進め、「子どもが学びこむ授業」を展開します。	・市独自の学力調査の実施、分析と活用をもとにした各校での指導 ・スクラムゼミナール ・教職員対象各種研修会 ・外国語指導助手(ALT)及び英語活動指導員の配置 ・学習支援員等の配置
	8 ICT等の活用による新しい学びの展開 考えを深める主体的な学び・協働的な学びのため、ICT支援員の充実、教職員のICT活用研修等によって、「GIGAスクール構想御前崎市3か年計画」のもと、デジタル教材を使った個人端末の効果的な活用による授業の充実や教職員のICT活用力の向上を図ります。また、情報モラル教育を推進します。	・ICT支援員の配置 ・学校のICT環境の向上 ・デジタル教材の活用 ・情報モラル学習の推進	国のGIGAスクール構想3年目となり、端末の活用やクラウドを活用した学びが充実してきた。各校へのICT支援員の配置や授業支援ソフトウェアの活用により、学びの幅も大きく広がっている。活用にあたり、インターネットリテラシーや情報モラルを身につけることが、これまで以上に重要である。浜松学院大学 今井昌彦教授を招聘して市内各園で講演会を行ったり、ネットパトロールを依頼している会社による講演会を各園・各校で行ったりすることで、児童生徒および家庭での意識が高まった。	8 ICT等の活用による新しい学びの展開 考えを深める主体的な学び・協働的な学びのため、ICT支援員の充実、教職員のICT活用研修等によって、「御前崎市情報活用能力体系表」に沿って、デジタル教材を使った個人端末の効果的な活用による授業の充実や教職員のICT活用力の向上を図ります。また、情報モラル教育を推進します。	・ICT支援員の配置 ・学校のICT環境の向上 ・デジタル教材の活用 ・情報モラル学習の推進
	9 健康教育を通じた体力の向上と健やかな体づくり 全ての活動の基礎となる健やかな心身の育成のため、新体力テストなどの結果に対応した各校の取組や部活動・社会体育などを通じて、体力の向上を図ります。また、多様化・深刻化する健康課題への組織的な対応を進めるとともに、「食」に関する指導の充実や意識の向上を図ります。	・全国体力運動能力・運動習慣等調査の分析と活用をもとにした各校での指導 ・部活動の活発化 ・健康に関する意識の向上 ・食育指導の推進	全国体力運動能力等調査を実施し、市内の子どもたちの運動能力・運動習慣を客観的に分析する良い機会となった。今年度、小中学生ともに全国平均値より高い結果であった。	9 健康教育を通じた体力の向上と健やかな体づくり 全ての活動の基礎となる健やかな心身の育成のため、新体力テストなどの結果に対応した各校の取組や部活動・社会体育などを通じて、体力の向上を図ります。また、多様化・深刻化する健康課題への組織的な対応を進めるとともに、「食」に関する指導の充実や意識の向上を図ります。	・全国体力運動能力・運動習慣等調査の分析と活用をもとにした各校での指導 ・健康に関する意識の向上 ・食育指導の推進
	10 特別な支援を必要とする児童生徒への教育の充実 特別な支援を必要とする園児・児童生徒に適切な学びの場を提供するため、職員研修の促進、特別支援学級の充実、しおかぜ先生・学習支援員の配置等によってきめ細かな指導や支援に取り組みます。	・学習支援員等の配置 ・個性伸長支援員の配置 ・就学支援委員会、個性伸長支援教育専門家チーム会議 ・療育指導員による療育の推進と充実	個別に支援を要する子どもが年々増加傾向にあり、対応が複雑化してきている中、療育指導教室や園訪問等を通じて、一人一人に応じた適切な支援を行っている。 また、就学支援委員会では、特別な支援を必要とする子どもに対し、進路を見据えて適切な学びの場はどこかを審議し、丁寧な就学支援を進めた。	10 特別な支援を必要とする児童生徒への教育の充実 特別な支援を必要とする園児・児童生徒に適切な学びの場を提供するため、職員研修の促進、特別支援教育の充実、しおかぜ先生・学習支援員の配置等によってきめ細かな指導や支援に取り組みます。	・学習支援員等の配置 ・個性伸長支援員の配置 ・就学支援委員会、個性伸長支援教育専門家チーム会議 ・療育指導員による療育の推進と充実 ・R7中学校通級指導教室開設への準備
—	11 部活動の地域移行の検討 中学校の部活動の地域移行について、検討委員会を開催し、学校教育、社会教育、団体、地域が協力し、令和7年度を目途にシステムづくりを進めます。	・部活動検討委員会	国の提案する中学校部活動の地域移行については、少子化が加速する本市にとっては、重要な課題である。国の求める令和5年から令和7年の改革推進期間内に、本市の方向性を決定すべく、検討会による方針作成を進めている。 また、近隣市と定期的に協議会を実施したり、関係機関との連携強化を進めた。	11 部活動の地域移行の検討 中学校の部活動の地域移行について、検討委員会を開催し、学校教育、社会教育、団体、地域が協力し、令和7年度を目途にシステムづくりを進めます。	・部活動検討委員会
5-2-3 子どもたちが可能性に挑戦できる教育環境の整備	12 学校の再編についての検討 子どもたちにとって適正な教育環境を整えるため、市民からの様々な意見を踏まえ、将来を見通した再編計画の策定に向け、引き続き慎重な検討を進めます。	・学校再編検討	市学校再編計画案について慎重に検討し、どのような方法で市民に提示していくか、その方法について考え、丁寧な説明をしながら進めていきたい。	12 学校の再編についての検討 子どもたちにとって適正な教育環境を整えるため、市民からの様々な意見を踏まえ、将来を見通した再編計画の策定に向け、引き続き慎重な検討を進めます。	・学校再編検討

令和6年度 教育計画 案

市総合計画	令和5年度 重点取組	【参考】令和5年度事業	振り返り	令和6年度重点取組(案)	事業(案)
5-3-1 笑顔でつながる 学びの輪の醸 成	13 ライフステージごとの学びの提供 すべての世代に対する学びの機会の充実を図るため、ライフステージごとの学びの姿と場を示す「おまえざき学びの航海図」と活動の記録「学びのパスポート」の活用を図り、市民が主体的かつ継続的に学ぶ機会の整備に各機関・団体等がスクラムを組んで取り組みます。特により良い社会づくりに参画できるよう、各世代の市民が語り合う「対話の講座」の実施と庁内が連携した対話の場を実践します。	・「おまえざき学びの航海図」の作成・活用と生涯学習講座等の充実 ・「学びの循環」の仕組みづくりの推進 ・社会教育学級活動への支援 ・シニアスクールの開催	ライフステージごとの学びの姿と場を示す学びの航海図を作成し生涯学習ガイドブックも活用し市民が学び続けることができる仕組みづくりができた。講座数も増え受講者も増加した。 シニアスクールでは、全8講座を実施し、受講者の多くが満足している。今年は、小中学生との交流も実施し地域とともにある学校づくりの推進に繋がった。	13 ライフステージごとの学びの提供 すべての世代に対する学びの機会の充実を図るため、ライフステージごとの学びの姿と場を示す「おまえざき学びの航海図」と活動の記録「学びのパスポート」の活用を図り、市民が主体的かつ継続的に学ぶ機会の整備に各機関・団体等がスクラムを組んで取り組みます。特により良い社会づくりに参画できるよう、各世代の市民が語り合う「対話の講座」の実施と庁内が連携した対話の場を実践します。	・「おまえざき学びの航海図」の活用と生涯学習講座等の充実 ・「学びの循環」の仕組みづくりの推進 ・社会教育学級活動への支援 ・シニアスクールの開催
5-3-1 笑顔でつながる 学びの輪の醸 成 5-3-3 心身ともに健康 な市民を目指し たスポーツの振 興 5-3-4 文化・芸術の継 承と振興及び 文化財の保存と 活用	14 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興 様々な年代の市民が文化・教養的な学びや各スポーツに積極的に参加して充実した生活を送るため、各団体等が主体となった市民活動の支援に取り組みます。	・市文化祭の開催 ・図書館での展示や講演会などの開催 ・市振興公社との連携によるスポーツ及び文化の振興 ・軽スポーツ教室・大会の開催 ・文化協会、スポーツ協会との連携	文化協会と連携して様々な団体や個人の文化活動を披露する文化祭を開催した。振興公社が行っている各種文化講座を通して、様々な文化芸術に親しむ機会を提供できた。図書館では、市内小中学校・高等学校の児童・生徒や市民の作品展示を行ったほか、講演会や出張劇場を行うことで、市民が身近に文化・芸術に触れる場を提供することができた。来年度以降も展示やイベントを通じて市民の文化活動に貢献していく。 スポーツ推進委員と協力して開催したスポーツ教室・大会や振興公社が行っている様々な運動教室を通じて、誰でも楽しみながら気軽にスポーツをする環境を提供することができた。	14 生きがいや潤いをもたらす文化・スポーツの振興 様々な年代の市民が文化・教養的な学びや各スポーツに積極的に参加して充実した生活を送るため、各団体等が主体となった市民活動の支援に取り組みます。	・市文化祭の開催 ・図書館での展示や講演会などの開催 ・市振興公社との連携によるスポーツ及び文化の振興 ・軽スポーツ教室・大会の開催 ・文化協会、スポーツ協会との連携
—	15 新型コロナウイルス感染症への対応 新型コロナとの共存を図りながら継続した教育活動を進めるため、感染症拡大防止への高い意識をもつとともに、ICTの活用も含め、状況に応じた学校運営及び社会教育事業を展開します。	・感染拡大防止への日常的な取組	学校においては、新しい生活様式を日常化し、感染予防の徹底に努めた。感染者が出た場合は、迅速かつ適切な対応を行い、感染拡大防止に努めた。社会教育事業においては、感染症対策に係る注意喚起を図るとともに、状況に応じ日程変更など感染拡大防止に努めた。 来年度も感染状況に応じた対策、意識啓発に努めていく。	削除	削除
—	16 教職員の働き方改革の推進 働きやすく、意欲の湧く職場づくりのため、園・学校の勤務状況を詳細に把握し、園長会・校長会・教頭会と連携し、働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実、教職員の心身の健康の保持増進に努めます。	・県教委「学校の働き方改革推進プロジェクト」との連携 ・各園・学校への調査 ・各園・学校での取組への支援	共同学校事務室と連携し、業務を一本化したり精選したりすることで、教職員の負担軽減につながっている。 また、業務改善『夢』コーディネーターを各校に配置し(県教委事業)、県内小中学校の取り組みを共有し、自校の働き方改革に反映している。	15 教職員の働き方改革の推進 働きやすく、意欲の湧く職場づくりのため、園・学校の勤務状況を詳細に把握し、園長会・校長会・教頭会と連携し、働き方改革につながる環境整備・支援体制の充実、教職員の心身の健康の保持増進に努めます。	・県教委「学校の働き方改革推進プロジェクト」との連携 ・各園・学校への調査 ・各園・学校での取組への支援